

授業計画書(シラバス)について

●シラバスの公開法方法

毎年、各学科専任教員による授業科目の検証が行われ、決定した授業について、各授業の担当教員により、授業計画書(シラバス)が作成される。

授業計画書(シラバス)は、統一様式であり、授業概要、単位数、目標、使用教材、授業計画(各授業週ごとのテーマ・内容)、成績評価の方法と基準などを記載している。

学生は、開講後、各授業のグーグルクラスルームにて、WEB上で閲覧可能。一般閲覧希望者は、開講後、冊子にして、本校教務課にて公開している。

●シラバスについて

学内統一のフォーマットを利用し、記載することが決まっている。

〈サンプル〉

駿台外語グローバルビジネスカレッジ授業概要（シラバス）



①講義コード	②科目名	③クラス名	④年度	⑤対象学年			
	韓国語演習		2025	1年			
⑥担当教員	⑦期間	⑧コマ数	⑨授業方法	⑩科目区分			
	通年	32コマ	講義	専門			
⑫【授業の概要 / Outline】							
基本的な韓国語文法、会話の練習、グループワークなどで実践能力を身につける							
⑬【目標 / Goal】		⑭使用教材・参考書・機材等					
授業で習った語彙や文法を活用した会話文を作りや発表を通じて、実践的能力の向上を目指す。		どんどん身につく韓国語					
⑮該当授業科目と学習成果との関連（該当授業科目と学習成果との関連） / What ability can be learned by taking this class?】							
語彙、文法学習を通じ基礎を固めハングル検定4, 5級レベルを目指す。							
⑯【授業の進め方と方法 / Method(s)]							
教科書と配布資料を中心に、韓国語会話に必要な文法と表現を講義で教える。学生は学んだ文法と表現を会話と作文に使う練習をする。							
⑰【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施 / Active learning in class (Group discussion, Debate,etc.)】							
⑱【授業計画 / Schedule】							
【前期16回】 ※15回目が定期試験							
回数	テーマ / Theme	内容 / Contents	時間数				
1	生活でよく使う表現①	どんどん身につく韓国語 第34課	2				
2	生活でよく使う表現②	どんどん身につく韓国語 第35課	2				
3	位置	どんどん身につく韓国語 第24,26課	2				
4	数字①	どんどん身につく韓国語 第1,2課	2				
5	数字②	どんどん身につく韓国語 第3,4課	2				
6	아요/어요	どんどん身につく韓国語 第27,28課	2				
7	日付とカレンダー	どんどん身につく韓国語 第9,10課	2				
8	고 있어요(状態)	どんどん身につく韓国語 第32,91課	2				
9	乗換と所要時間	どんどん身につく韓国語 第11,12課	2				
10	道案内	どんどん身につく韓国語 第21,22課	2				
11	食べ物の紹介	どんどん身につく韓国語 第37,38課	2				
12	自国の食べ物を紹介	どんどん身につく韓国語 第43課	2				
13	好きな場所の紹介	どんどん身につく韓国語 第40,41課	2				
14	期末試験対策	試験の対策	2				
15	期末試験	試験の実施。	2				
16	試験問題の解説	試験の解説。	2				

【後期16回】 ※15回目が定期試験			
1	旅行	どんどん身につく韓国語 第47、48課	2
2	天気と感情	どんどん身につく韓国語 第57、58課	2
3	天気と感情	どんどん身につく韓国語 第52課	2
4	家族呼称	どんどん身につく韓国語 第64課	2
5	外見表現	どんどん身につく韓国語 第61課	2
6	レシピ	どんどん身につく韓国語 第44課	2
7	会話練習	会話練習①	2
8	会話練習	会話練習②	2
9	家	どんどん身につく韓国語 第25課	2
10	会話練習	会話練習③	2
11	会話練習	会話練習④	2
12	会話練習	会話練習⑤	2
13	人の描写（家族紹介）	どんどん身につく韓国語 第53課	2
14	期末試験対策	試験の対策	2
15	期末試験	試験の実施。	2
16	試験問題の解説	試験の解説。	2
			合計時間数 64

⑯【実践的教育の場合の学習方法について /Learning method of practical education】※実践教育の場合のみ

なし

⑰【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等） / Work to be done outside of class (preparation, etc.)】

宿題

㉑【準備学習の具体的な内容 /Specific contents of preparatory learning】

単語テスト

㉒【成績評価の方法と基準 / Grading criteria】

出席率80%以上の学生を対象に以下のような評価基準で評価を行う。定期試験による評価割合50%、課題提出内容と提出状況による評価割合30%、普段の授業態度による評価割合20%

㉓【学生の意見等からの気づき / Changes following student comments】

なし

㉔【学生が準備すべき機器他 / Equipment student needs to prepare】

なし